

2024年6月18日

株式会社フジトランス コーポレーション

各 位

内航 RORO 船「ふがく丸」が省エネルギー格付制度で 5 つ星獲得

株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：系井辰夫）が所有・運航する内航 RORO 船「ふがく丸」が、内航船省エネルギー格付制度で最高の星 5 つを獲得しました。



この制度は、国土交通省が内航海運の CO2 排出削減目標達成に向け、船舶の省エネ・省 CO2 技術の性能を「見える化」する目的で運用開始した評価制度です。船舶の環境性能を基準値から何パーセント改善したかに応じて、星 1 つ（改善率 0～5%）から 5 つ（改善率 20%以上）まで評価されます。

三菱造船株式会社で建造し、2024 年 5 月から名古屋～豊橋～鹿児島～沖縄で運航している「ふがく丸」は、同社の各種環境技術を採用して「旧 ふがく丸」と比べて CO2 排出量を約 30%削減しています。

フジトランスグループは今後も物流事業者として環境負荷低減を目指し、お客さまのご要望にお応えして参ります。

【ふがく丸 概要】

採用した環境技術

- 環境技術① 垂直船首（推進抵抗低減） 【当社初導入】※
- 環境技術② 特殊船尾（推進抵抗低減） 【当社初導入】※
- 環境技術③ 煤煙飛散防止フィルター（港内での排気口からの煤煙飛散防止）
- 環境技術④ バルブ付きリアクション舵（推進抵抗低減）
- 環境技術⑤ 高効率5翼固定ピッチプロペラ（推進効率向上）
- 環境技術⑥ 低摩擦船底塗料（推進抵抗低減）
- 環境技術⑦ 電子制御主機関（エンジンの最適駆動制御による燃料消費低減）
- 環境技術⑧ 6,660V 陸上電力受電装置（将来的な着岸中のゼロエミッションを目指す）【当社初導入】

※三菱造船(株)グループ企業の省エネ関連特許

総トン数	12,818 トン	
載貨重量	5,832 トン	
全長	165.0m	
航海速力	21.0 ノット	
積載能力	シャーシ 56 台 乗用車 1,483 台	